

2015年12月25日

レボ株式会社

厚生労働省「イクメンプロジェクト」に参加

レボ株式会社（代表取締役：山田 真裕、本社：東京都中央区、以下レボ）は、厚生労働省が男性の育児参加を促進する目的で発足した「イクメンプロジェクト」の趣旨に賛同し、同プロジェクトのサポーター企業となることを決定いたしました。

イクメンとは、子育てを楽しみ、自分自身も成長する男性のこと。または、将来そんな人生を送ろうと考えている男性のこと。イクメンが多くなれば、妻である女性の生き方が、子供たちの可能性が、家族のあり方が大きく変わっていくはず。そして社会全体も、もっと豊かに成長していくはずです。同プロジェクトは、子育てを楽しむ中で自分自身も成長する「イクメン」を増やすことで、社会全体の豊かな成長につなげることを目的とし、イクメンサポーターとして756の企業・団体（2015年12月25日現在）が

登録しているものです。レボは、そのビジョンに賛同し、育児に関われる限られた期間に、父親としての責任を果たすことを後押しすることが、仕事への活力や新たな価値創造の原動力になると考え、今回参加にいたりました。

レボは、イクメンプロジェクトへの参加を通じて配偶者出産休暇や男性の育児休職の取得を引き続き促進したいと考えています。今後もよりよい職場の環境作りの一環としてワーク・ライフ・バランスに積極的に取り組んでいきます。

